

J.M.E.F.

第 43 号 目次

〈巻頭言〉アウトカム基盤型教育の導入がもたらしたもの	医学教育振興財団理事	前野哲博	1
第 33 回医学教育指導者フォーラム「Student Doctor のための診療参加型臨床実習」			
開会のことば	医学教育振興財団理事長	小川秀興	2
開会挨拶	文部科学省高等教育局医学教育課大学病院支援室室長	島居剛志	3
趣旨説明	名古屋大学総合医学教育センター教授	錦織宏	4
講演 1 The value of near peer teachers: Designing a resident as teacher program	Associate Professor of Medicine, Harvard Medical School, USA	Subha Ramani	6
講演 2 Allowing medical students to contribute to patient care: the role of Entrustable Professional Activities	Professor of Medical Education, University Medical Center Utrecht, Netherlands	Olle ten Cate	23
話題提供 1 シームレスな医師養成について	厚生労働省医政局医事課医師養成等企画調整室長	佐々木康輔	45
話題提供 2 医学教育モデル・コア・カリキュラムの改訂について	文部科学省高等教育局医学教育課長	伊藤史恵	50
話題提供 3 医学生に対する患者安全教育	名古屋大学医学部附属病院副院長・患者安全推進部教授	長尾能雅	55
話題提供 4 大学病院産婦人科において診療参加型臨床実習を導入するための試みと課題	新潟大学医歯学総合病院特任講師	磯部真倫	62
総合討論	司会) 聖マリアンナ医科大学主任教授	伊野美幸	72
閉会挨拶	医学教育振興財団常務理事	跡見裕	73
第 40 回国内医科大学視察と討論の会報告		秋田大学医学部	74
第 19 回 JMEF 英国短期留学同窓会開催			83
幸運の女神の前髪をつかむ留学の力	ミュンヘン白血病ラボラトリーEU 研究員/博士課程	佐久間真紀	84
憧れが人生をつくる	ストックマンデビル病院 FY2	朝雲杏里	86
人生の転機となったサウサンプトン大学短期留学	ハワイ大学医学部国際医学医療オフィス外科・研究医	ビークロフト三枝 絵美	88
医学教育研究助成（令和 3 年度助成）報告会報告			90
「遺伝医療・ゲノム医療」理解促進のための医学教育プログラムの開発と普及に関する研究	東北大学東北メディカル・メガバンク機構准教授	小林朋子	91
WHO カリキュラムに基づいた医療安全 post-CC OSCE の開発	信州大学医学部附属病院医療安全管理室助教	清水郁夫	92
日本文化に根差した「医療チームにおける医師のリーダーシップ」の包括的再定義の試み	福島県立医科大学医療人育成・支援センター教授	色摩弥生	93
侵襲手技における cadaver surgical training の virtual reality 研修システムの開発	慶應義塾大学医学部救急医学専任講師	佐藤幸男	94

Virtual realityによる個人防護具着脱法研修は実習と同等の教育効果がある			
	—無作為化オープンラベル比較試験—		
	帝京大学医学部整形外科学講座講師	安井洋一	95
医学部における原級留置生はどのような支援を必要としているか			
	関西医科大学教育センター助教	林幹雄	96
予測と振り返りを可能とする先進的脳解剖実習の展開：MRIとAIの活用			
	順天堂大学大学院医学研究科放射線診断学講座教授	青木茂樹	97
高久史磨先生を偲んで			
高久史磨先生のご経歴			98
高久史磨先生を偲ぶ	医学教育振興財団理事長	小川秀興	99
高久史磨先生の思い出	医学教育振興財団常務理事	跡見裕	100
高久史磨先生 追悼	医学教育振興財団常務理事	北村聖	101
高久史磨先生を偲んで	医学教育振興財団理事	吉岡俊正	102
高久史磨先生は我国医学教育振興の大黒柱でありました			
	医学教育振興財団元参与	神津忠彦	103
高久先生と英国短期留学	医学教育振興財団事務局長	和氣太司	104
高久先生との出会い	医学教育振興財団元職員	上原正子	105
財団だより			106
編集後記			110

* 本号に登場する講演者、司会者、発言者等の肩書（職名）は、各事業実施時点のものである。